

事業所名 ことばサークル形つなぐ園（児童発達支援）

公表日 2026年 3月 10日

利用児童数 63

回収数 25

| | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 | |
|----------------------------------|---|----|---------------|-----|-------|----------------------------|---|--|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 24 | | | 1 | | | |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 20 | 3 | | 2 | 子供の数に対しての配置基準はどれくらいなのでしょう？ | ご意見いただきありがとうございます。当園では、法令で定められた人員配置基準を遵守し、手厚い支援体制を維持しております。 | |
| | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 24 | 1 | | | | | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 24 | | | 1 | | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 24 | 1 | | | | | |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 24 | | | 1 | | | |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 25 | | | | | | |
| | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 23 | | | | 2 | | |
| | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 24 | 1 | | | | | |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 22 | 1 | | | 2 | プログラムの固定化とは具体手にどういったことでしょうか？ | ご意見いただきありがとうございます。活動がマンネリ化せず、お子様の興味や発達段階に合わせて新しい刺激や多様な経験を取り入れられるよう工夫することを指しています。 |
| | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。 | 11 | 4 | 3 | | 7 | なかなか適応出来ない状況にあるため、交流は難しいです。幼稚園と併用している為、もし行っていなければ、交流の場は中々なかったと思う。今年から夏祭り等で交流があり、楽しかった | ご意見いただきありがとうございます。お子様のペースを第一に、夏祭りなどの行事を通じた緩やかな交流から、無理のない範囲で地域との繋がりを深めてまいります。 |

| | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----------------------------|--|----|---|---|---|---|---|---|
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 25 | | | | | | |
| | 13 | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 25 | | | | 面談の際は前回の計画書を見ながら今後の計画をたてている。新しい計画書は不明な点があれば問い合わせ確認する。 | ご意見いただきありがとうございます。常に最新の計画に基づいた支援を行い、不明点には随時お答えします。今後も納得感のある丁寧な説明を継続してまいります。 | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 22 | 2 | | | 1 | 食へのプログラムがあるが、特性についての対応プログラムがあると良い。 | ご意見いただきありがとうございます。特性に関する勉強会等のご要望を真摯に受け止め、今後の研修企画や情報提供の参考にさせていただきます。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 25 | | | | | | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 24 | 1 | | | | | |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 24 | 1 | | | | | |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 18 | 2 | 1 | | 4 | 同年齢や同じ特性を持つ親御さんとの交流会があると良いと思う。 | ご意見いただきありがとうございます。同年齢や共通の特性を持つ保護者様同士の交流会について、今後開催を検討し、情報交換の場を提供できるよう努めてまいります。 |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 24 | | | | 1 | | |
| | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 25 | | | | | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 23 | | | | 2 | 大変だと思いますが、ブログの更新が大変楽しくいつも楽しみにしています。 | ご意見いただきありがとうございます。ブログを楽しみにしていただき励みになります。今後も日々の活動が伝わるよう、継続して情報発信を行ってまいります。 |
| 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 23 | 1 | | | 1 | | | |

| | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|---|---|---|
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 20 | 1 | 4 | | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 23 | | | 2 | |
| | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 22 | 1 | | 2 | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 22 | 1 | | 2 | |
| 満足度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 25 | | | | |
| | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 23 | 2 | | 毎日、つなぐに行く？と聞くと行く！と答えてくれます。行き渋りはあったことはありません。嫌がらずに療育の場所でも先生にお願いできるので、助かっています。 | ご意見いただきありがとうございます。お子様が楽しく通っていただけていることが何よりの喜びです。今後も安心してお任せいただけるよう、信頼関係を大切にまいります。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 24 | 1 | | センター長や先生方の日頃の支援に感謝しております。 ただ、保護者側から国のほうへ伝えたい内容としては、共働きで療育の施設のみで通う場合に、預けて見て頂ける時間は短いと思えます。保育所との併用は、自閉症の程度にもよるかもしれませんが、適応力が乏しいため難しいです。 お迎えの支援の説明は受けましたが、身内でない方の運転は、注意していても受けてしまう事故もあり、なかなかそのサービスの支援を受けるのは勇気が必要です。 (2種の運転免許を持っていて30歳くらいまでの、てんかんや心臓病の持病がない方でしたら、リスクは減ると思えますが) そのような問題の観点から、療育の必要な子供を持つ保護者はなかなかフルタイムで共働きすることは難しい状況です。 満足だが、先生の入れ替わりが年度途中で結構あるため、慣れ親しんだ先生が急にいなくなり新しい先生がいるため、年度末までは同じ先生にみてもらえるときに安心して通えると思います。 | ご意見ありがとうございます。 日頃の支援への感謝のお言葉をいただき、職員一同心より励みになります。 年度途中の職員の交代により、お子様や保護者様にご不安な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございません。可能な限り年度末まで一貫した担当体制を維持できるよう、また交代の際にもスムーズな引き継ぎと心のケアに努め、安心してお通いいただける環境づくりを徹底してまいります。 また、共働き家庭における開所時間や、送迎の安全性に対する切実なご不安も重く受け止めております。送迎時の安全運転管理やスタッフ教育の強化を継続するとともに、いただいた貴重なご意見は、より良い支援体制や制度のあり方を検討するための重要な課題として、今後の事業所運営に活かしてまいります。 |